

要小だより

平成26年9月17日

行方市立要小学校

第14号

校長：高崎 啓子



平成26年度運動会特集号をお届けします

平成26年度の秋季大運動会が、13日に無事終了しました。今年はお天気に恵まれ、練習期間は涼しく、当日は朝のうちにお湿りがありましたが、だんだん運動会日和となり、子ども達は終日元気に演技することができました。
(1年生の開会の言葉)

また当日は、鈴木行方市市長様、正木教育長様を始め、たくさんのご来賓や地域の皆様がお祝いに駆けつけて下さいました。その、皆様の前で、児童一人一人が練習の成果を100%出し切った素晴らしい運動会になったと思います。



(得点板と最終得点)

特に、運動会をサポートしてくださった係や役員の皆様、快くいろいろなゲームに参加してくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。

今年の優勝は何年かぶりに紅組みでした。しかし、紅白両チームそれぞれが様々な種目で十分に活躍した充実した運動会になったと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

気合い十分だった「要ソーラン2014」。

鉢巻き姿がとてもしりしかったですね。マスゲームや組体操を取り入れて演技に変化を付けただけでなく、3段タワーに挑戦するなど見応え十分でした。4年生からの参加でしたが、5、6年生との練習はきっと大変だったことでしょう。そしてもちろん、5、6年生はリーダーとして頑張りました。4、5、6年生それぞれに大きな拍手を送りたいと思います。

そして、気合いといえば「応援合戦」です。両団長を中心に素晴らしい団結の力を見せてくれました。「練習時間の短い中でよくここまでまとめてきたなあ。」と思わずにはいられませんでした。なにより、両チームとも負けても勝っても、清々しい態度で競技している姿に本当に感心した運動会でした。



地域の皆様へ



この度、要地区の区長様方のご理解、ご協力によりまして、学校通信「要小だより」が、地域を回覧する事になりました。校内での児童の様子や、保護者・地域の皆様との交流を色々と伝えて参りたいと存じます。よろしく願いいたします。